

令和 6 年度 年間授業計画 教科 保健体育 科目 体育(女子)

教科: 保健体育 科目: 体育(女子) 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組 石黒. 當麻 B組 石黒. 當麻 C組 石黒. 當麻 D組 石黒. 當麻 E組 石黒. 當麻 F組 石黒. 當麻 G組 石黒. 當麻
使用教科書:	現代高等保健体育

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動を豊かに継続することが出来るようになるため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技能が身につけられるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	生涯に渡って運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに自己や仲間考えたことを他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	運動における競争や協働の経験を通して、運動に対する意欲を育てるとともに健康・安全を確保して、生涯に渡って継続して運動に親しむ態度を養う。

科目 体育(女子) の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
計画的な実践に関する具体的な事項や運動を継続するための理論について理解しているとともに目的に応じた技能を身に付けている	課題を発見し、合理的計画的な解決に向けて課題に応じた運動の取り合わせ方を工夫しているとともにそれらを他者に伝えることが出来る	運動の楽しさや喜びを深く味わうことが出来るよう運動の合理的計画的な実践に自主的に取り組む

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 1 ダンス 【知識及び技能】 リズムにの楽しさを味わい、いろいろなステップができるようにする 【思考力、判断力、表現力】 独自の動きを創作し、工夫する 【学びに向かう力、人間性等】 身体表現を通して、コミュニケーションを深め、共感しあう態度を身に付ける	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】	○	○	○	8
	リズムを正確にとる	数種類のステップができる				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	独自の動きを創作し、工夫ができる					
	・一人1台端末の活用(場面) 動画視聴、動作比較	【学びに向かう力、人間性等】				
身体表現を通して、コミュニケーションを深め、共感しあう態度を身に付けることができる						
単元 2 ハンドボール 【知識及び技能】 安定したボール操作と状況に応じた守備などによって、攻防を展開する 【思考力、判断力、表現力】 試合を想定し、動きの連携を考える 【学びに向かう力、人間性等】 互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動をする	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】	○	○	○	8
	基礎技術を身に付ける	安定したボール操作と状況に応じた守備などによって、攻防が展開できる				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	試合を想定し、動きの連携ができる					
	・一人1台端末の活用(場面) 互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動をする	【学びに向かう力、人間性等】				
互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動ができる						
単元 3 スポーツテスト 【知識及び技能】 自身の体力状況を把握し、記録の向上を目指す 【思考力、判断力、表現力】 生活における運動習慣及び生活習慣などの状況を把握して改善のために必要な運動を選択する 【学びに向かう力、人間性等】 体力、運動能力を向上させるための知識を身に付ける	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】	○	○	○	4
	測定項目の目的を理解する	自分の体力状況を把握できている				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	生活における運動習慣及び生活習慣などの状況を把握して改善のために必要な運動を選択できる					
	・一人1台端末の活用(場面) 体力、運動能力を向上させるための知識を身に付ける	【学びに向かう力、人間性等】				
体力、運動能力を向上させるための知識が身についている						
単元 4 水泳 【知識及び技能】 手と足のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐ 【思考力、判断力、表現力】 自分に適した効率を高める泳法を身に付ける 【学びに向かう力、人間性等】 水泳の事故防止に関する心得などを理解し、周囲に気を配り授業に参加する	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】	○	○	○	4
	泳法の習得	手と足のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	自分に適した効率を高める泳法で泳げる					
	・一人1台端末の活用(場面) 水泳の事故防止に関する心得などを理解し、周囲に気を配り授業に参加する	【学びに向かう力、人間性等】				
水泳の事故防止に関する心得などを理解し、周囲に気を配り授業に参加できる						
定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説						
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説						

令和 6 年度 年間授業計画 教科 保健体育 科目 体育(女子)

教科: 保健体育 科目: 体育(女子) 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組 石黒. 當麻 B組 石黒. 當麻 C組 石黒. 當麻 D組 石黒. 當麻 E組 石黒. 當麻 F組 石黒. 當麻 G組 石黒. 當麻
使用教科書:	現代高等保健体育

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動を豊かに継続することが出来るようになるため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技能が身につけられるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	生涯に渡って運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	運動における競争や協働の経験を通して、運動に対する意欲を育てるとともに健康・安全を確保して、生涯に渡って継続して運動に親しむ態度を養う。

科目 体育(女子) の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
計画的な実践に関する具体的な事項や運動を継続するための理論について理解しているとともに目的に応じた技能を身に付けている	課題を発見し、合理的計画的な解決に向けて課題に応じた運動の取り合わせ方を工夫しているとともにそれらを他者に伝えることが出来る	運動の楽しさや喜びを深く味わうことが出来るよう運動の合理的計画的な実践に自主的に取り組む

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
単元 5 水泳	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
	【知識及び技能】 ・指導事項 手と足のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐ	泳法の習得 手と足のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材 自分に適した効率を高める泳法を身に付ける	【思考力・判断力・表現力】 自分に適した効率を高める泳法で泳げる	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	4
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 水泳の事故防止に関する心得などを理解し、周囲に気を配り授業に参加する	【学びに向かう力、人間性等】 水泳の事故防止に関する心得などを理解し、周囲に気を配り授業に参加できる	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 6 バスケットボール	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
	【知識及び技能】 ・指導事項 安定したボール操作の習得により動きの連携から空間での攻防が展開する	基礎技術の習得 安定したボール操作の習得により動きの連携から空間での攻防が展開ができる	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材 試合を想定し、動きの連携を考える	【思考力・判断力・表現力】 試合を想定し、動きの連携ができる	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動をする	【学びに向かう力、人間性等】 互いに助け合うことで相互の信頼関係を深め、課題解決に役立つ自主的な活動ができる	【学びに向かう力、人間性等】				
2 学 期	定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						
単元 7 陸上(やり投げ)	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
	【知識及び技能】 ・指導事項 助走からやりをまっすぐ前方に投げる	投動作の習得 助走からやりをまっすぐ前方に投げる事ができる	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材 助走で得た勢いを投げの動作に移す	【思考力・判断力・表現力】 助走で得た勢いを投げの動作に移すことはできる	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 互いに補助し合ったり、運動観察をして自分や仲間の課題解決に取り組む	【学びに向かう力、人間性等】 互いに補助し合ったり、運動観察をして自分や仲間の課題解決に取り組むことができる	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 8 持久走	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。					
	【知識及び技能】 ・指導事項 自分のペースを守って走ることが出来る	ペースを考えて走る コースを理解し、ペース配分を考えて走ることが出来る	【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材 タイム心拍数を測定することで、自分の変化を理解する	【思考力・判断力・表現力】 心拍数を測定することにより、運動強度について理解する	【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) 運動強度と自分の体力について理解を深める	【学びに向かう力、人間性等】 距離が変わっても、ペースを保ち走ることが出来る	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説							

令和 6 年度 年間授業計画 教科 保健体育 科目 体育(女子)

教科: 保健体育 科目: 体育(女子) 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 1 学年

教科担当者:	A組 石黒. 當麻 B組 石黒. 當麻 C組 石黒. 當麻 D組 石黒. 當麻 E組 石黒. 當麻 F組 石黒. 當麻 G組 石黒. 當麻
使用教科書:	現代高等保健体育

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】	運動の楽しさや喜びを深く味わい、運動を豊かに継続することが出来るようになるため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにこれらの技能が身につけられるようにする
【思考力、判断力、表現力等】	生涯に渡って運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	運動における競争や協働の経験を通して、運動に対する意欲を育てるとともに健康・安全を確保して、生涯に渡って継続して運動に親しむ態度を養う。

科目 体育(女子) の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
計画的な実践に関する具体的な事項や運動を継続するための理論について理解しているとともに目的に応じた技能を身に付けている	課題を発見し、合理的計画的な解決に向けて課題に応じた運動の取り合わせ方を工夫しているとともにそれらを他者に伝えることが出来る	運動の楽しさや喜びを深く味わうことが出来るよう運動の合理的計画的な実践に自主的に取り組む

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
単元 8 持久走 【知識及び技能】 自分のペースを守って走ることが出来る 【思考力、判断力、表現力】 タイム心拍数を測定することで、自分の変化を理解する 【学びに向かう力、人間性等】 運動強度と自分の体力について理解を深める	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 コースを理解し、ペース配分を考えて走ることが出来る	○	○	○	18
	ペースを考えて走る					
	・教材 記録用紙	【思考力・判断力・表現力】 心拍数を測定することにより、運動強度について理解する				
	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】 距離が変わっても、ペースを保ち走ることが出来る				
単元 10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
単元 12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				
	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
定期考査(学年末考査)/返却と解説						

3 学期